

## 第12回 宇都宮コミュニティFM「ミヤラジ」放送番組審議会議事録

1. 開催日時 2020年3月30日(月)14時~15時
2. 開催場所 宇都宮市まちづくり交流センターイエローフィッシュ
3. 出席者 委員総数:7名 うち出席委員:4名
  - (1) 出席委員 長島 俊夫、廣瀬 佳正、田辺 義博、岩井 俊宗
  - (2) 放送事業者側 稲葉 克明、中村 長司、益子 早苗
4. 議題
  - (1) 番組の説明・試聴、意見交換
  - (2) その他
  - (3) 次回の開催日程
5. 議事内容
  - (1) 番組の説明・試聴、意見交換

### ①審議番組 特別番組「ミヤラジに外国語が溢れる日」(ナビゲーター:稲葉 克明)

放送日 3月11日 火曜日 7:00~16:55(特別編成)

番組内容

審議対象時間 15:00~15:55

番組内容

出演:宇都宮大学 地域デザインセンター特任研究員 坂本 文子さん

きぼう国際外語学院 栗又 由利子さん 他

3.11を切っ掛けに、多文化・防災を考える日として特別編成で放送。ミヤラジのフリートークの番組内に、外国人に出演していただき、母国の環境や生活、どうして宇都宮に来たのか、宇都宮でのご近所づきあいなどを、外国語を交えて話を聞いた。また、東日本大震災時に何をしていたか、何に困ったか、母国での災害・防災、なども。

- (事業者) 番組について補足するが、もともと「やさしい日本語」という番組で、2017年スタートした。避難場所を案内するだけでも外国人には難しい。防災についても知る機会として今回の特別放送を企画した。
- (審議員) 開局3周年記念に、震災時にどんな経験をしたか、外国人に焦点を当てた企画は素晴らしい。今後もいろいろなテーマで「外国語が溢れる日」を実施してほしい。外国人に広く認知され、双方向の繋がりに発展すれば、まさに地域コミュニティメディアの大きな可能性だと思う。
- (審議員) 毎朝7時55分からの「TABOWATA 多文化防災に興味あるんです、私」はとても良い。決まった時間に少しずつ放送する番組があって良い。ぜひ続けてほしい。
- (審議員) 繋がりとして、以前商店街の飲食店でベトナム人に通訳をお願いしていた。外国人にも分かる情報を今後も継続して発信してほしい。
- (審議員) ラジオ自体が防災目的。3.11で不安な外国人が多いことがわかった。日本に住

む外国人に楽しんでもらえる「エンタテインメント」につなげていきたい。日本や宇都宮の印象、外国人がどんな気持ちや感覚でいるのかなどのほか、いいところや変えていかなければいけないところなども知ることができるとよい。

(事業者) 1月から3月まで、毎朝5分の番組「TABOWATA 多文化防災に興味あるんです、私」を放送して、かなりの反響があった。ポルトガル語、中国語、英語、ベトナム語、韓国語、毎日違う言語で、防災グッズについて紹介した。外国人が聴くことを前提に作った番組だった。

(審議員) 言語は英語の番組があるといい。ローカルなことを英語で。

(審議員) 外国人に日本語を教える番組や、外国人ができることを日本人が学ぶ、という立場を逆転して学ぶことも面白いのでは。

(審議員) 外国人には、日常的にはなかなかラジオを聴いてもらえないのでは。日本語学校生などに、勉強として、ラジオで日本語を聴く、などを働きかけてはどうか。

(事業者) 外国人が増えている。日本人が壁を作っているケースもあるのではないかな。働いている(企業に勤めている)外国人も多く、宇都宮の地域を支えてくれている。ミヤラジが地域での交流の場となるような放送局を目指したい。

## (2) その他

審議員から、パーソナリティの教育面について質問があった。

(審議員) 最近新しいパーソナリティの声が増えた。伝えることの大切さを改めて学び、一人一人の質を上げていく必要がある。

(事業者) 開局3周年を迎え、スタッフを継続して教育していくことや再教育も必要と考えている。放送局としての方向性をスタッフ一人一人が理解し、放送に臨んでもらいたい。

## (3) 次回の開催日程

次回開催は、2020年5月18日(月)14時とする。

会場は宇都宮市まちづくり交流センターイエローフィッシュの予定。

## 6. 審議会の公表方法

- ・放送で公表する
- ・書面を当社事務所に備える
- ・ホームページに掲載する

以 上